

令和 2 年度医療機関再編統合等支援事業計画書【記載例】

1. 整備事業の目的及び地域医療構想との関係

〇〇病院は開設当時より、急性期医療を中心に地域医療を担う医療機関として運営してきた。また、同一市内で開設されている△△病院も急性期医療を拠点医療機関として運営されてきた。本格的な高齢社会が進む中、近接性や診療実績を勘案し、地域の特性や今後の医療ニーズを踏まえ、〇〇病院と△△病院を統合する。

また、現在地域に不足しているとされている回復期病床を拡充するため、新たな病棟の建築を行うこととするとともに、〇〇〇検査機器を新たに導入し、機能の充実を図る。

なお、当該施設が所在する〇〇圏域では、直近の病床機能報告である H30 年度時において、回復期病床について地域医療構想が掲げる必要病床数に比して〇〇〇〇床が不足とされ、急性期病床は〇〇〇〇床が過剰とされている。

2. 再編統合等関係医療機関の概要

申請者医療機関

開設者（設置者）		施設名		所在地	
医療法人〇〇〇会 理事長 〇〇 〇〇		〇〇病院		〇〇市〇〇区〇〇通〇丁目〇-〇	
施設の規模及び構造					
（敷地面積）	12,345.67	m ²	（自己所有地、借地の別） 自己所有		
（建物構造）	鉄骨造	4 階建	（建築面積）	1,234.56	m ²
			（延べ面積）	4,567.89	m ²
病床機能（前年度病床機能報告の稼働病床）					
区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
稼働病床	床	100床	床	床	100床

相手先となる医療機関

開設者（設置者）		施設名		所在地	
医療法人△△△会 理事長 △△ △△		△△病院		△△市△△区△△通△丁目△-△	
施設の規模及び構造					
（敷地面積）	617.28	m ²	（自己所有地、借地の別） 自己所有		
（建物構造）	鉄筋造	3 階建	（建築面積）	617.28	m ²
			（延べ面積）	2283.94	m ²
病床機能（前年度病床機能報告の稼働病床）					
区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
稼働病床	床	150床	床	床	150床

※関係医療機関が 2 つ以上ある場合は、記入欄を追加すること

3. 再編統合等整備計画

(1) 整備区分 ※該当する区分に○

	新增改築	改修	改装	医療機器
① 医療機関の統廃合	○			○
② 病床機能の集約				/

※医療機器の整備については、病床機能の転換が伴う場合のみ対象

(2) 整備施設の概要（見込）

開設者（設置者）	施設名	所在地
医療法人●●●●会 理事長 ●● ●●	●●病院	●●市●●区●●通●●丁目●●-●●
施設の規模及び構造		
（敷地面積）	18,518.55 m ²	（自己所有地、借地の別） 自己所有
（建物構造）	鉄骨造 4 階建	（建築面積） 1,851.84 m ² （延べ面積） 6,841.83 m ²

(3) 整備計画 ※該当する箇所のみ記入

①医療機関の統廃合

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
統合前 病床総計 (A)	床	250床	床	床	250床
統合後 病床総計 (B)	床	100床	40床	床	140床
差引 (B-A)	床	△150床	40床	床	△110床

※統合前病床総計は、「2. 再編統合等関係医療機関の概要」の関係する医療機関の稼働病床数の合計を記入

※統合後病床総計は、新たに整備する施設の病床数を記入

②病床機能の集約

病床機能の集約に関連する医療機関の病床数の総計

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
集約前 病床総計 (A)	床	床	床	床	床
集約後 病床総計 (B)	床	床	床	床	床
差引 (B-A)	床	床	床	床	床

※集約前病床総計は、「2. 再編統合等関係医療機関の概要」の関係する医療機関の稼働病床数の合計を記入

(ア) 集約する医療機関

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
集約前 (A)	床	床	床	床	床
集約後 (B)	床	床	床	床	床
差引 (B-A)	床	床	床	床	床
＜集約に伴い整備する病床数＞				〇〇〇期	床

(イ) 集約される医療機関

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
集約前 (A)	床	床	床	床	床
集約後 (B)	床	床	床	床	床
差引 (B-A)	床	床	床	床	床

(4) 整備事業の内容

事業期間	事業期間	着工：令和2年10月1日～竣工：令和3年2月28日
事業費	総事業費	885,000,000円
	当該年度事業費	885,000,000円

4. 事業費及び補助申請(見込)額

総事業費 (対象経費)	建物及び附属 設備の整備額	医療器具等 の購入額	基準額	補助見込額
			897,960,000円 (892,960,000)	885,000,000円 (880,000,000)

※基準額は、対象病床数×整備区分ごとに定めた基準単価
 ※補助見込額は、対象経費と基準額の低い額の1/2相当額

対象額>基準額の場合、補助見込額は基準額の1/2(千円未満切捨)
 統合後病床数140×5,365千円(新增改築)=751,100千円
 医療機器1施設10,800千円

(添付書類等)

- 1 整備前後の標榜診療科がわかる書類等
- 2 施設整備等を行う箇所及び医療機器等の設置箇所がわかる平面図等
 ※その他添付書類等については、協議のうえ、別途対応をお願いする場合があります。

■申請医療機関の担当者・連絡先

所属・氏名	医療法人〇〇〇会 〇〇病院 経理課
所在地	〇〇市〇〇区〇〇・・・
電話番号	
電子メール	